

高谷郁夫のボイスオーバー連載コラム 2
Siri を使いこなしましょう（暫定版）

姫路デジタルサポート
2023 年 11 月 28 日

目次

目次

- 1.Siri とは
- 2.Siri の初期設定
 - (1)使い方
 - (2)「Hey Siri」を使うときに知っておきたいこと
 - (3)[Hey Siri]を有効にするための設定
- 3.時間に関する呼びかけ方
 - (1)日付に関する呼びかけ方
 - (2)時間に関する呼びかけ方
- 4.VoiceOver と Siri に関する呼びかけ方
 - (1)VoiceOver に関する呼びかけ
 - (2)Siri に関する呼びかけ
- 5.iPhone を管理する呼びかけ方
 - (1)コントロールセンターに関する呼びかけ
 - (2)その他
- 6.いろいろな電話の使い方
 - (1)電話アプリを使う
 - (2)FaceTime アプリを使う
 - (3)Line アプリを使う
- 7.いろいろなアプリを使う
 - (1)メールアプリを使う
 - (2)Line アプリを使う
 - (3)メッセージアプリを使う
 - (4)メモアプリを使う
 - (5)カレンダーアプリを使う
 - (6)リマインダーアプリを使う
 - (8)その他いろいろ

8回シリーズの「Siri を使いこなしましょう！」をお贈りします。初回は「初期設定」についてです。

1.Siri とは

Siri とは、「speech interpretation and recognition interface」の略で、アメリカ、アップル社のオペレーティングシステム、iOS に搭載された音声アシスタント機能です。2011年10月に iPhone4S に初めて搭載され、翌年3月に日本語に対応、2014年9月に「Hey Siri」機能が追加されました。

これにより目や上肢が不自由な方にも iPhone が便利に使えるようになりました。

2.Siri の初期設定

(1)使い方

Siri を起動するには、かけ声による方法とボタンを押す方法があります。

ホームボタンのない iPhone の場合は、サイドボタンを長押しします。iPhone SE のようにホームボタンがある場合はホームボタンを長押しします。ボタンを長押しすると、Siri が起動して話しかけられる状態になります。

ボタンを押さずに声だけで Siri を使う場合は、「Hey」のかけ声を言うと、Siri が起動してハンズフリーで使うことができます。

(2)「Hey Siri」を使うときに知っておきたいこと

Siri を使用するには、[設定]アプリを開いて[Siri と検索]を押して、[「Hey Siri」を聞き取る]、[ホームボタン（またはサイドボタン）を押して Siri を使用]、[ロック中に Siri を許可]の任意の項目を選択中にします。

[ホームボタン（またはサイドボタン）を押して Siri を使用]する場合は特に問題はありませんが、他の項目については若干の注意が必要です。

[「Hey Siri」を聞き取る]と[ロック中に Siri を許可]をオンにした場合、画面がロックされている状態でも、「●●に電話して」「●●にメッセージ送って」といったように、Siri にお願いできてしまいます。便利ではありますが、悪用もできてしまいます。

また、よく似た言葉に反応して誤作動することもあります。気になる方、思い当たるかたは[設定]アプリ→[Siri と検索]で[「Hey Siri」を聞き取る]や[ロック中に Siri を許可]をオフにしておきましょう。

(3)[Hey Siri]を有効にするための設定

- ①[設定]アプリ→[Siri と検索]→[Hey Siri を聞き取る]に進み、これを1本指ダブルタップしてオンにする。
- ②[Hey Siri 設定]に入る。
- ③「Hey Siri と話しかけたときに Siri があなたの声を認識します」と説明がある。
- ④1本指右スワイプし[続ける]ボタンを1本指ダブルタップ。

⑤次に5つの指示がある。指示された言葉を復唱する。

ステップ1、「iPhone に向かって[ヘイ、シリ]とってください」

ステップ2、「[[ヘイ、シリ]メッセージを送信とってください」

ステップ3、「[[ヘイ、シリ]今日の天気はとってください」

ステップ4、「[[ヘイ、シリ]タイマーを3分にセットとってください」

ステップ5、最後に「[[ヘイ、シリ]音楽をかけてとってください」

⑥すべて言い終わると、「[Hey Siri]の準備ができました」

「[Hey Siri]と話しかけると Siri はいつでもあなたの声を認識します」と音声ガイドがあるので、[完了]ボタンを1本指ダブルタップ。

3.時間に関する呼びかけ方

今回は「時間に関する呼びかけ方」についてです。以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]はSiriの応答する声を意味しています。

(1)日付に関する呼びかけ方

●今日の日付を尋ねる

user「今日は何日?」/「今日は何曜日?」

Siri「2023年9月9日、土曜日です。」

(2)時間に関する呼びかけ方

●現在時刻を尋ねる

user「今、何時?」

Siri「今、11時36分です」

●タイマーをセットする

user「3分のタイマーセット」

Siri「3分のタイマーを開始します」

※終了のアラーム音を止めるには、「Hey Siri」がオンの場合、user「Hey Siri、止めて!」

※「Hey Siri」がオフの場合は、ホームボタンを押します。

●タイマーの経過時間を尋ねる

user「タイマーの残り時間は?」

Siri「タイマーの残り時間は1分23秒です」

●タイマーを途中でキャンセルする

user「タイマーをキャンセル」

Siri「キャンセルしました」

●アラームをセットする

user「11時にアラームセット」

Siri 「11 時のアラームをセットしました」

※終了のアラーム音を止めるには、「Hey Siri」がオンの場合、user 「Hey Siri、止めて！」

※「Hey Siri」がオフの場合は、ホームボタンを押します。

●アラームのセット状況を確認する

user 「アラームは何時にセットしてる？」

Siri 「アラームが 1 件みつかりました。6 時のアラームです。現在オンになっています」

※セットされたアラームがない場合は、

Siri 「アラームはすべてオフになっています」

●複数のアラームを一括で削除する

user 「アラームをすべて削除して」

Siri 「すべてのアラームを削除しますか？」

user 「はい」

Siri 「すべてのアラームを削除しました」

※但し、スリープアラームは削除できない旨のメッセージが出ます。

●海外の街の時刻を尋ねる

user 「あめりか、ニューヨークの時刻は」

Siri 「アメリカ、ニューヨーク州ニューヨークは 3 時 35 分です」

4.VoiceOver と Siri に関する呼びかけ方

今回は「VoiceOver と Siri に関する呼びかけ方」についてです。以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(1)VoiceOver に関する呼びかけ

●VoiceOver をオンにする

user 「VoiceOver オン」

※VoiceOver がオフの場合、

Siri 「はい、VoiceOver をオンにしました」

※VoiceOver がすでにオンの場合、

Siri 「VoiceOver は既にオンになっています」

●VoiceOver をオフにする

user 「VoiceOver オフ」

Siri 「…」

※VoiceOver の音声で「VoiceOver オフ」と聞こえる。

●VoiceOver の音量を調べる

user 「VoiceOver の音量は？」

Siri 「現在の音量は 56%です」

●VoiceOver の音量を上げる

user 「VoiceOver の音量を上げて」

Siri 「はい、メディアの再生音量を大きくします」

●VoiceOver の音量を下げる

user 「VoiceOver の音量を下げて」

Siri 「はい、メディアの再生音量を小さくします」

●VoiceOver の音量を指定する

user 「VoiceOver の音量を 70%にして」

Siri 「メディアの音量を 70%に設定します」

(2)Siri に関する呼びかけ

●Siri の音量を調べる

user 「Siri の音量は？」

Siri 「私は今 50%の音量で話しています」

●Siri の音量を上げる

user 「Siri の音量を上げて」

Siri 「もっと大きな声で話します」

●Siri の音量を下げる

user 「Siri の音量を下げて」

Siri 「声を落とします」

●Siri の音量を指定する

user 「Siri の音量を 60 にして」

Siri 「もっと大きな声で話します/既に 60%で話しています/声を落とします」

5.iPhone を管理する呼びかけ方

以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。今回は「iPhone を管理する呼びかけ方」についてです。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(1)コントロールセンターに関する呼びかけ

●機内モードの状態を尋ねる

user 「機内モードの状態は？」

Siri「機内モードの状態はオフになっています。オンにしたい場合はお知らせ下さい」

●モバイルデータ通信の状態を尋ねる

user「モバイル通信の状態は？」

Siri「モバイルデータ通信はオンになっています。オフにしたい場合はお知らせ下さい」

●Wi-Fiの状態を尋ねる

user「Wi-Fiの状態は？」

Siri「Wi-Fiはオンになっています。オフにしたい場合はお知らせ下さい」

●Bluetoothの状態を尋ねる

user「Bluetoothの状態は？」

Siri「Bluetoothはオンになっています。オフにしたい場合はお知らせ下さい」

(2)その他

●ホーム画面に戻る ※Hey Siriの設定が必要です。

user「Hey Siri、ホーム画面に戻って」

※Siriからの応答はなく、ホーム画面に戻ります。

●充電残量を尋ねる

user「充電残量は？」

Siri「バッテリーは100パーセントになっています」

●iOSのバージョンを尋ねる

user「iOSのバージョンは？」

Siri「お使いのiOSのバージョンは16.6です」

●iPhoneを再起動する

user「再起動」

Siri「確認ですがこのデバイスを再起動しますか？」

user「はい」

※画面をタップしたり電源ボタンを押さずに再起動可能。再起動後のパスコードの入力は必要です。

●設定アプリのVoiceOver設定を開く

user「VoiceOver設定を開いて」

※[設定]アプリ→[アクセシビリティ]→[VoiceOver]を開きます。

音声ガイドはありませんが、[アクセシビリティ]戻るボタンの位置のガイドがあります。

●設定アプリの通知設定を開く

user「通知設定を開いて」

※[設定]アプリ→[通知]の[通知の読み上げ]に特化して開きます。

音声ガイドはありませんが、[通知]戻るボタンの位置のガイドがあります。

●iPhone を探す

※「HEY Siri」が有効になっている必要があります。

user 「HEY Siri、iPhone 探して！」

Siri 「お使いの iPhone を探しています。近くにいます。お使いの iPhone で音を鳴らします」

※音が鳴らないこともありました。

※音が鳴ると同時に日付と時刻が記載された「Find My, iPhone SE3 上でサウンドが再生されました。」とメールが届きます。

6. いろいろな電話の使い方

以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(1)電話アプリを使う

ここで紹介する声かけを行なうには、まず連絡先アプリに[姓]、[名]、[ふりがな]、[電話番号]が正しく入力されている必要があります。

●電話をかける

user 「田中一郎に電話」

Siri 「田中一郎さんに電話をかけます」

●電話をとる

※「HEY Siri」が有効になっている必要があります。

user 「Hey Siri 電話に出て」

※[設定]アプリ→[Siri と検索]→[音声で知らせる]に進み、[常に知らせる]を選択中にする必要があります。

●電話を切る

※「HEY Siri」が有効になっている必要があります。

user 「Hey Siri 電話を切って」

Siri 「わかりました」

※[設定]アプリ→[Siri と検索]で[通話を終了]をオンにしておく必要があります。

●不在着信を確認する

user 「不在着信を確認して」

Siri 「12 時 26 分の通話が 1 件見つかりました。田中一郎からの着信です。折り返しかけたい場合はおっしゃって下さい。」

(2)FaceTime アプリを使う

ここで紹介する声かけを行なうには、まず連絡先アプリに[姓]、[名]、[ふりが

な]、[電話番号]が正しく入力されている必要があります。

●FaceTime オーディオ通話をかける

user 「田中一郎に FaceTime オーディオをかけて」

Siri 「田中一郎 iPhone との FaceTime オーディオ通話を開始します」

●FaceTime オーディオ通話を切る

※ 「HEY Siri」 が有効になっている必要があります。

user 「Hey Siri 電話を切って」

Siri 「わかりました」

●FaceTime ビデオ通話をかける

user 「田中一郎に FaceTime」 をかけて

Siri 「田中一郎 iPhone との FaceTime 通話を開始します」

●FaceTime ビデオ通話を切る

※ 「HEY Siri」 が有効になっている必要があります。

user 「Hey Siri 電話を切って」

Siri 「わかりました」

(3)Line アプリを使う

ここで紹介する声かけを行なうには、まず連絡先アプリに[姓]、[名]、[ふりがな]、[電話番号]が正しく入力されている必要があります。

●Line 電話をかける

user 「田中一郎に Line 電話をかけて」

Siri 「Line でご指定の連絡先に電話をかけます」

※但し、音声での指示で電話を切ることはできません。

●ラインビデオツウワをかける

user 「田中一郎に Line でビデオ通話をかけて」

Siri 「Line でご指定の連絡先にビデオ通話をかけます」

※但し、音声での指示でビデオ通話を切ることはできません。

7.いろいろなアプリを使う Part.1

今回は「いろいろなアプリを使う①」についてです。以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(1)メールアプリを使う

ここで紹介する声かけを行なうには、連絡先アプリに[姓]、[名]、[ふりがな]、[メールアドレス]が正しく入力されている必要があります。

●メールの送信

user 「メールを送信」

Siri 「誰に送信しますか？」

user 「田中一郎さん」

Siri 「メールの件名は何にしますか？」

user 「●●××」

Siri 「メールの本文はどうしますか？」

user 「ありがとうございました」

Siri 「田中一郎さん宛のメールです。内容は次の通りです。ありがとうございました。送信してもよろしいですか？」

user 「はい」

Siri 「了解しました。送信します」

※ここで「いいえ」とこたえと、Siri 「はい、送信しません」となります。

●未読のメールを確認

user 「未読のメールを確認」

※未開封のメールがない場合は

Siri 「未開封のメールはありません」

※未開封メールがある場合は

Siri 「新しいメールが3件あります。最新の3件はこちらです」
の後に、1件ずつ差出人と題名を読み上げ、

Siri 「次の1件について聞きたいですか？」

user 「はい」の後に、同様に1件ずつ差出人と題名を読み上げ、

Siri 「次の1件もですか？」

user 「いいえ」というと終了します。

user 「はい」と言うと最後までこれを繰り返します。

(2)Line アプリを使う

●Line メッセージの送信

user 「田中一郎さんに Line メッセージを送って」

Siri 「田中一郎にどんなメッセージを送りますか？」

user 「明日、会いましょう」

Siri 「Line でのメッセージは次の通りです。『明日、会いましょう』、送信しますか？」

user 「はい」

Siri 「完了しました」

7.いろいろなアプリを使う Part.2

今回も「いろいろなアプリを使う②」についてです。以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(3)メッセージアプリを使う

ここで紹介する声かけを行なうには、まず連絡先アプリに[姓]、[名]、[ふりがな]、[電話番号]が正しく入力されている必要があります。

●メッセージの送信

user 「メッセージを送信」

Siri 「どなたにですか？」

user 「田中一郎さん」

Siri 「一郎さんにどんなメッセージをおくりますか？」

user 「先日はありがとう」

Siri 「メッセージの内容は次の通りです。『先日はありがとう』、送信しますか？」

user 「はい」

Siri 「完了しました」

※ここで、「いいえ」と答えると、

Siri 「送信しないでおきます」

●未読のメッセージを確認

user 「未読のメッセージを確認して」

※未読メッセージがない場合

Siri 「新しいメッセージはありません」

※未読メッセージが届いている場合

Siri 「新しいメッセージが1通あります」

(4)メモアプリを使う

user 「メモ取って」

Siri 「メモの内容はどうしますか？」

user 「明日お会いしましょう」

Siri 「はい、『明日お会いしましょう』というメモを作成しました」

※メモアプリを開くと、「明日お会いしましょう」というメモが作成されています。

(5)カレンダーアプリを使う

●予定を登録する

user 「カレンダーに予定を登録して」

Siri 「新しい予定の名前はなににしますか？」

user 「田中一郎の誕生日会」

Siri 「日時はいつにしますか？」

user 「明日の 14 時から 16 時」

Siri 「田中一郎の誕生日会の予定を、明日の 14 時から 16 時に設定しました」

● 予定を確認する

user 「明日の予定は」

Siri 「10 時～12 時に来客があります」

(6) リマインダーアプリを使う

● 食パンの購入をリマインド

user 「リマインドして」

Siri 「何をリマインドしますか？」

user 「買い物リストに食パンを追加して」

Siri 「買い物というリストはみつかりませんでした。作成しますか？」

user 「はい」

Siri 「はい、買い物リストに食パンを追加しました。時刻または場所を追加したい場合はお知らせ下さい。『ここを出る時に設定』のように設定していただけます」

● ごみ捨ての時刻をリマインド

user 「明日の朝 8 時のゴミ捨て覚えといて」

Siri 「はい、リマインダーを設定しました。明日の 8 時のリマインダーです」

※設定した時刻にアラームで知らせてくれます。

7. いろいろなアプリを使う Part.3

今回も「いろいろなアプリを使う③」についてです。以下に声のかけ方をサンプルとして書きます。

行頭の[user]はあなたの声かけ、[Siri]は Siri の応答する声を意味しています。

(7) 天気アプリを使う

● 現在地の天気を尋ねる

user 「今日の天気は？」

Siri 「今日は一時曇りのようです。日中の気温は 32°C 前後でありあまり変わらないでしょう。夜間の最低気温は…」

● 現在地の明日の朝の気温を尋ねる

user 「明日の午前 6 時の気温は？」

Siri 「明日の最高気温は摂氏 32°C、最低気温は摂氏 25°C でしょう」

● 現在地の 1 週間の天気を尋ねる

user 「これから 1 週間の天気は？」

Siri 「今日から来週の木曜日までは雨と曇りと晴れが予想されます。日中の気温は 31°C 前後であり変わらないでしょう。夜間の最低気温は 24°C 前後でしよ

う」

●他の街の天気を探る

user「今日の函館の天気は？」

Siri「函館市では今日は曇りの予報が出ています。日中の気温は 25°C であり変わりません。夜間の最低気温は 17°C 前後でしょう」

(8)その他いろいろ

●アプリの起動

user「YouTube を開いて」

※Siri の応答はなく YouTube が起動します。

●割り勘の計算

user「5980 円を 3 人で割り勘して」

Siri「一人あたり 1993 円です」

●レートの計算

user「1 ドルいくら？」

Siri「1 米ドルは 133 円です」

●曲名を探る

※お店などで流れている音楽を、Siri に探します。

user「この曲の題名は？」

Siri「聴いています…。あいみょんのマリーゴールドのようです」

●人名を探る

user「渡辺謙について教えて」

Siri「渡辺 謙は日本の俳優。本名は同じ。新潟県北魚沼郡広神村出身」

●医療機関を探る

user「頭が痛いんだけど、近くの病院を教えて」

Siri「候補の 1 つに、●●市●●町の●●病院があります。ここから東へ…」

●飲食店を探る

user「近所のコーヒーショップを教えて」

Siri「候補の 1 つに、●●町●●のスターバックス●●店があります…」

いかがでしたか？ Siri を使っていろいろなことができるそうですね。ホームボタンを使った方が便利なこと、[Hey Siri]を使わないと操作できないこともあります。少しずつ慣れて iPhone を便利に使いましょう。